

「市民参加懇談会 in さいたま」開催計画（案）

1．テーマ

「この夏の電力危機とは何だったのか」
～電力の消費地から安定供給を考える～

2．開催日時 平成15年10月14日（火） 13：00～16：30

3．会 場 ラフレさいたま 「櫻ホール」（参加者席250席程度）
埼玉県さいたま市中央区新都心3番地2
（TEL）048-601-1111

4．プログラム

1）開催趣旨説明 市民参加懇談会 木元座長（約5分・予定）

2）第1部 パネルディスカッション（約1時間15分・予定）

〔パネリスト〕

新井 光雄氏 （エネルギージャーナリスト）

伴 英幸氏 （原子力資料情報室）

樋口 恵子氏 （評論家）

〔司会・進行〕

蟹瀬 誠一氏 （ジャーナリスト、キャスター）

～ 休憩（10分程度） ～

3）第2部 会場参加者からご意見を聴く会（約2時間・予定）

〔司会・進行〕

蟹瀬 誠一氏 （ジャーナリスト、キャスター）

〔参加コアメンバー〕

碧海 西葵氏 （消費生活アドバイザー）

井上 チイ子氏 （生活情報評論家）

小川 順子氏 （WIN-Japan会長）

東嶋 和子氏 （ジャーナリスト）

吉岡 斉 氏 （九州大学大学院比較社会文化研究院教授）

木元 教子氏 （原子力委員）

「ラフレさいたま」について

所在地： 埼玉県さいたま市中央区新都心3番地2

規模： 「桜ホール」...参加者席250席程度

交通アクセス：

ＪＲ京浜東北線「さいたま新都心駅」下車徒歩7分

（ＪＲ東京駅より約46分。ＪＲ上野駅より約40分）

ＪＲ東北本線（宇都宮線）又は高崎線「さいたま新都心駅」下車徒歩7分

（ＪＲ上野駅より約32分）

ＪＲ埼京線「北与野駅」下車徒歩7分

（ＪＲ池袋駅より約37分）

地図：



内閣府 原子力委員会事務局

市民参加懇談会担当 宛て

FAX : (0 3) 3 5 8 1 - 9 8 2 8、9 8 2 9

「市民参加懇談会 in さいたま」参加申込用紙

住 所	〒		
ふりがな			
氏 名			
連絡先電話番号		連絡先 FAX 番号	

(注) 参加証を送付させていただきますので、送付先住所を必ず明記してください。

<以下のアンケートにぜひご協力ください。>

もしも首都圏で大停電が起これいたら、生活面にどのような影響があったと思いますか。思いつくことがらをいくつでもお書きください。

--

もしも大停電が起これいたら、日常の暮らしの中であなたは何に一番困ったと思いますか。

--

もしも東京電力の 17 基の原子力発電所がすべて停まったままだったら、首都圏の大停電は起きたと思いますか。

--

埼玉県に、次の発電所はあると思いますか。

- | | | | |
|------------|----|----|-------|
| 1. 水力発電所 | ある | ない | わからない |
| 2. 火力発電所 | ある | ない | わからない |
| 3. 原子力発電所 | ある | ない | わからない |
| 4. その他の発電所 | ある | ない | わからない |

埼玉県民が使う電気は主にどこで作られているかご存知ですか。ご存知でしたら、その県名をお書き下さい。(複数可)

--

ご協力ありがとうございました。